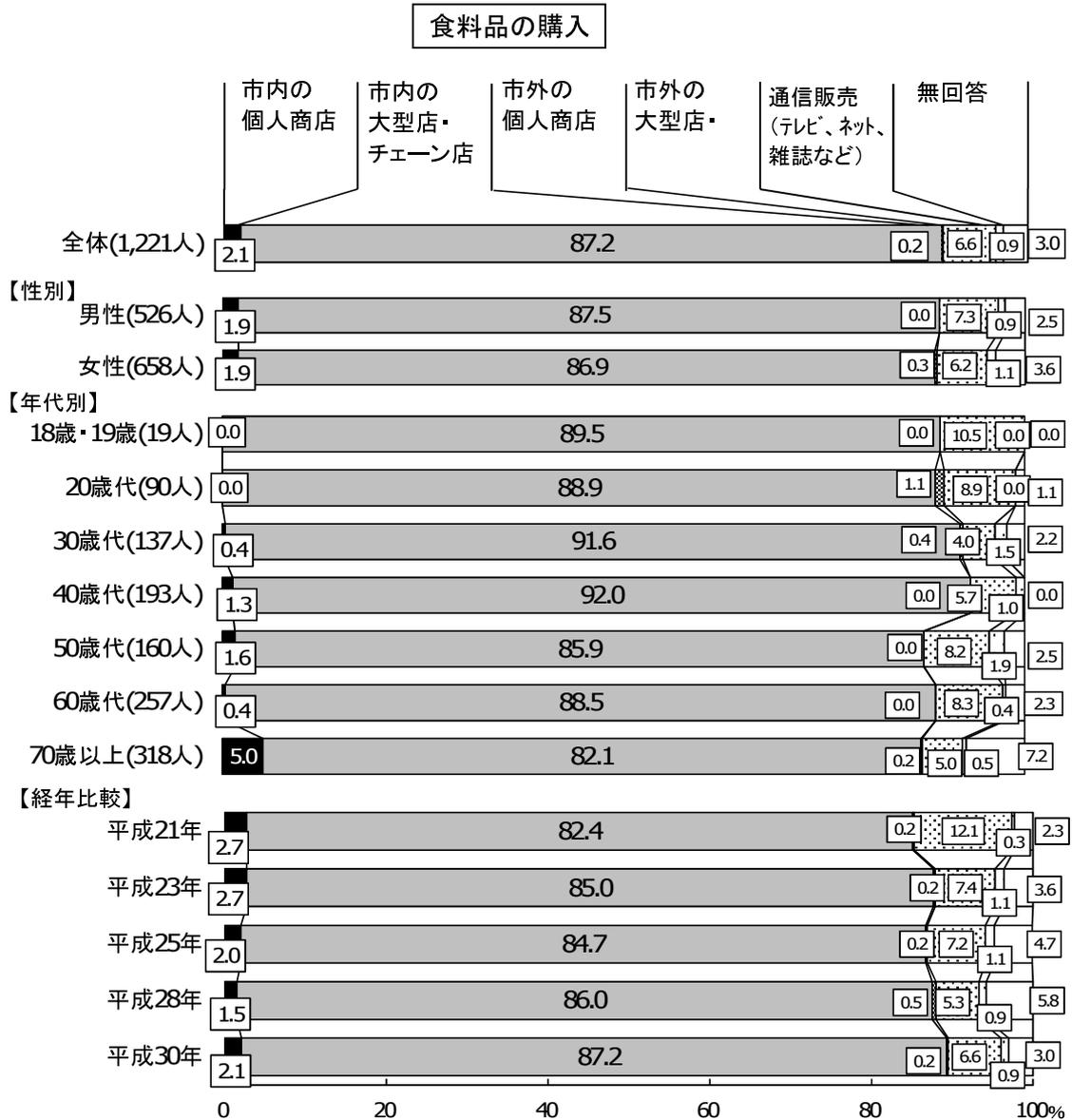


7 購買行動について

7-1 商品の購入状況

◆「市内の大型店・チェーン店」での購入は、食料品 87.2%、衣服・服飾品 64.5%、家具・家電 70.4%◆

問 26 あなたは、次の商品を主にどの商店で購入していますか。次について、それぞれ1つ選び、番号を○で囲んでください。

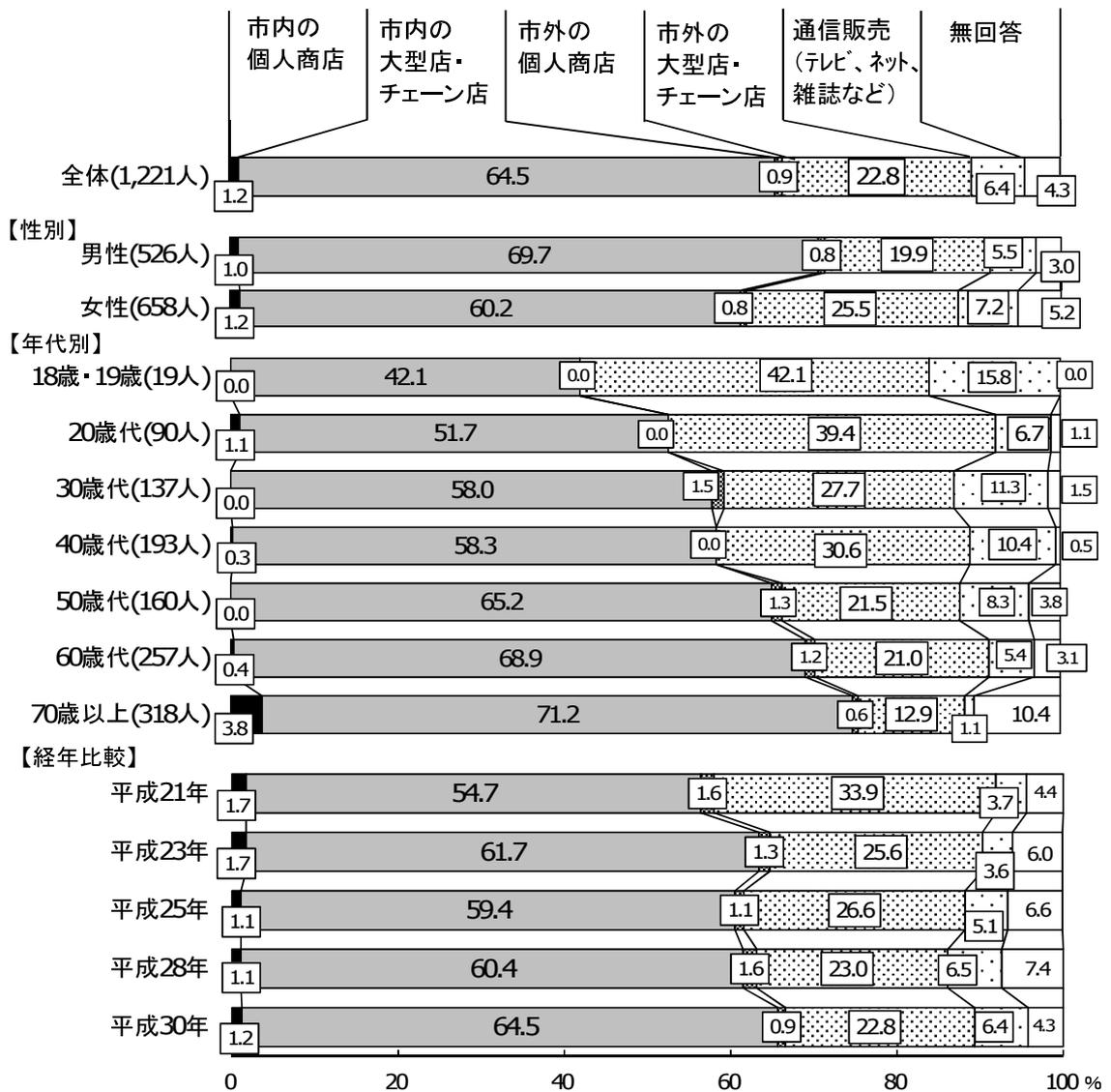


全体では「市内の大型店・チェーン店」が87.2%を占めています。

年代別でみると「市内の大型店・チェーン店」は全ての年代で8割以上となっており、30歳代(91.6%)と40歳代(92.0%)では特に高くなっています。

平成28年度調査と比較すると「市内の大型店・チェーン店」がやや増え、「市外の大型店・チェーン店」も1.3ポイント増加しています。

衣服・服飾品の購入



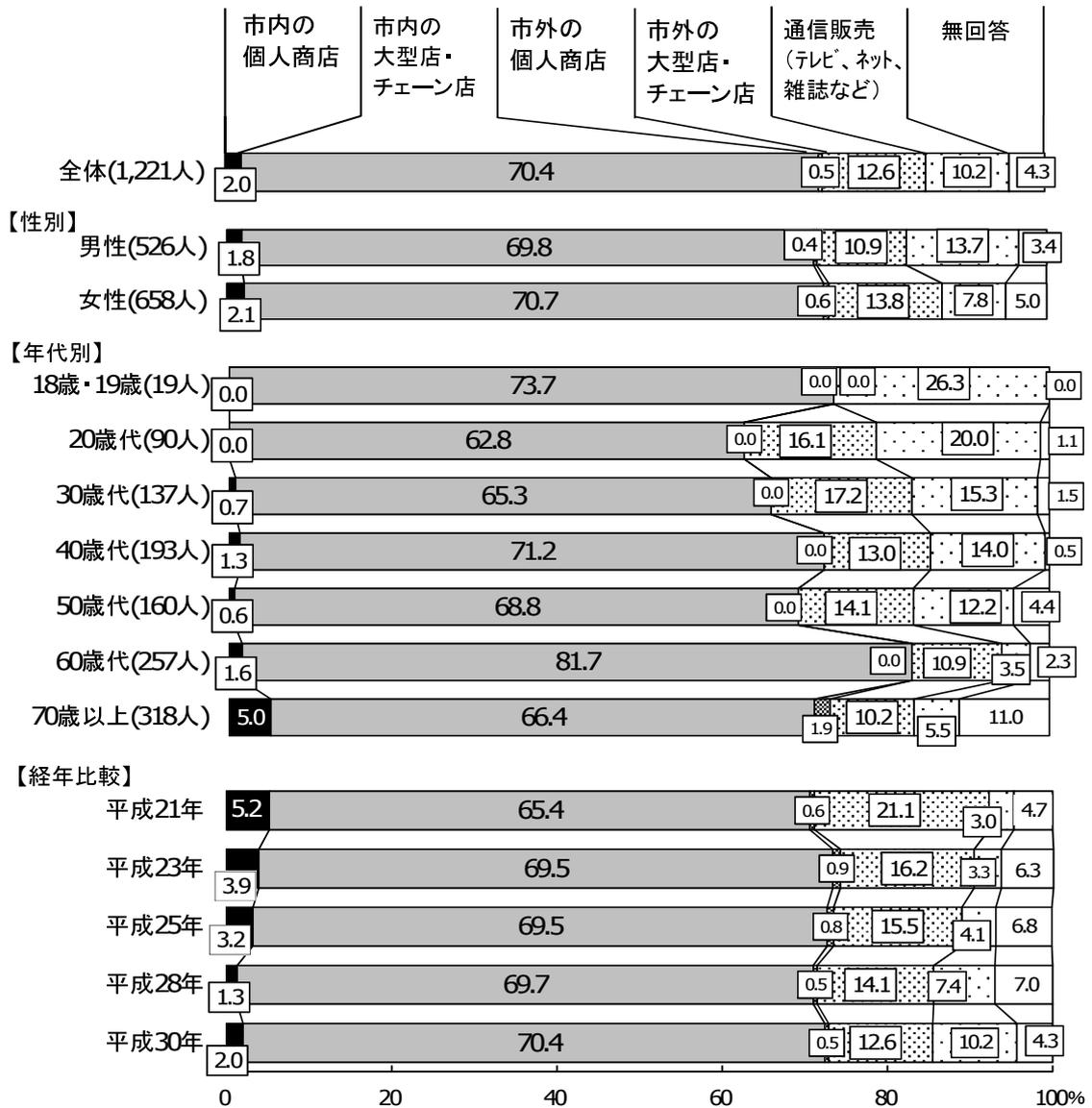
全体では「市内の大型店・チェーン店」が 64.5%と最も高く、「市外の大型店・チェーン店」が 22.8%を占めています。

性別で見ると「市外の大型店・チェーン店」は、女性（25.5%）が男性（19.9%）を 5.6ポイント上回っています。

年代別で見ると「市内の大型店・チェーン店」は 20歳代以降の年代では 5割以上を占め、年齢が高くなるほど高くなり 70歳以上では 71.2%となっています。一方、18歳・19歳では「市内の大型店・チェーン店」と「市外の大型店・チェーン店」がともに 42.1%となっています。

平成 28年度調査と比較すると「市内の大型店・チェーン店」が 4.1ポイント増加しています。

家具・家電の購入



全体では「市内の大型店・チェーン店」が 70.4%と最も高く、「市外の大型店・チェーン店」が 12.6%を占めています。

性別でみると「通信販売 (テレビ、ネット、雑誌など)」は男性 (13.7%) が女性 (7.8%) を 5.9 ポイント上回っています。

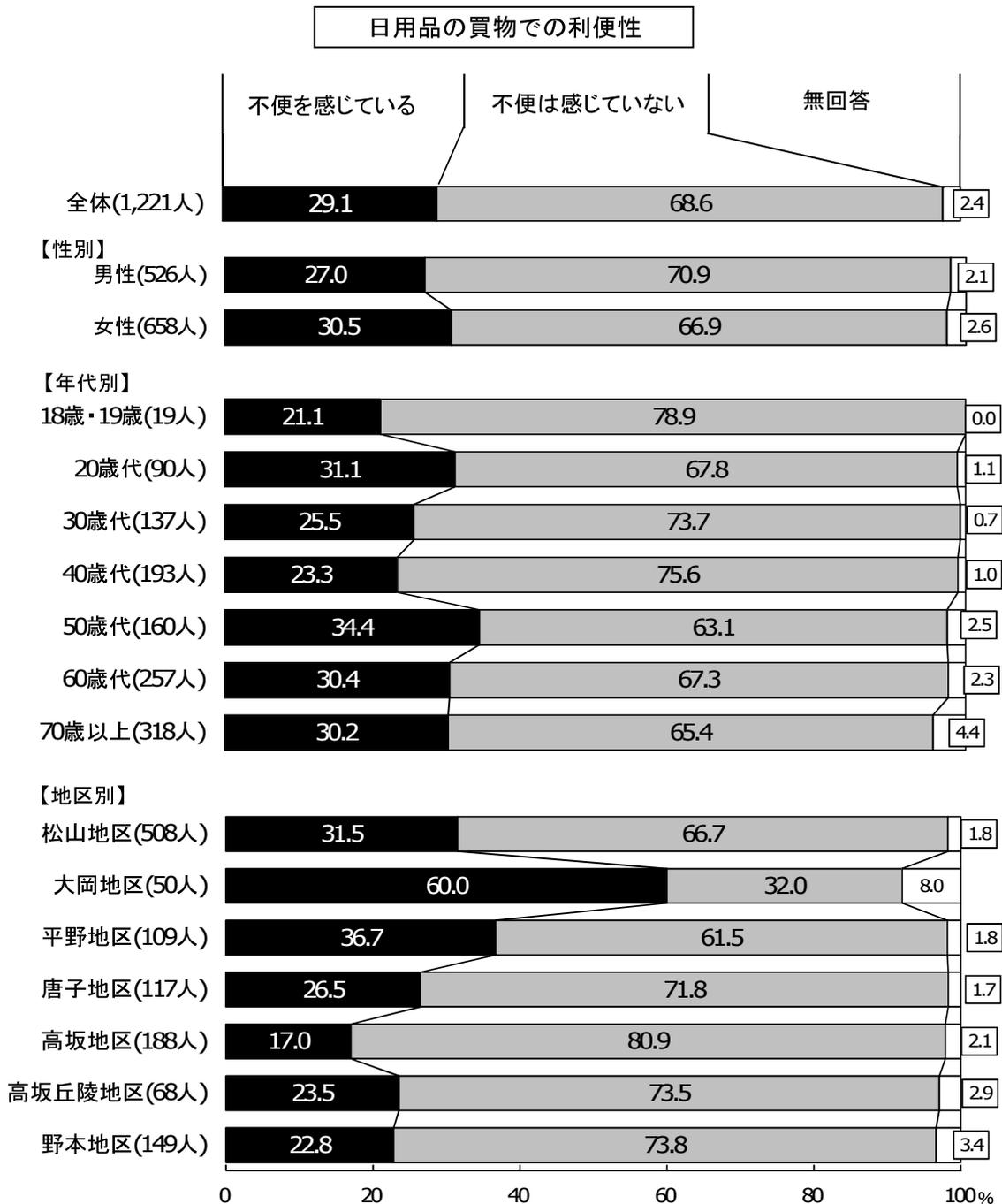
年代別でみると「市内の大型店・チェーン店」は全ての年代で 6 割以上を占めており、特に 60 歳代では 81.7%と最も高くなっています。

平成 28 年度調査と比較すると「通信販売 (テレビ、ネット、雑誌など)」が増加し、「市外の大型店・チェーン店」がやや減少しています。

7-2 日用品の買物での利便性

◆「不便を感じている」29.1%、「不便は感じていない」68.6%◆

問 27 あなたは、食料品などの日用品の買物で不便を感じていますか。1つ選び、番号を○で囲んでください。



全体でみると「不便を感じている」が29.1%、「不便は感じていない」が68.6%で、「不便は感じていない」が大半を占めています。

年代別でみると「不便を感じている」は50歳代が34.4%と最も高くなっています。

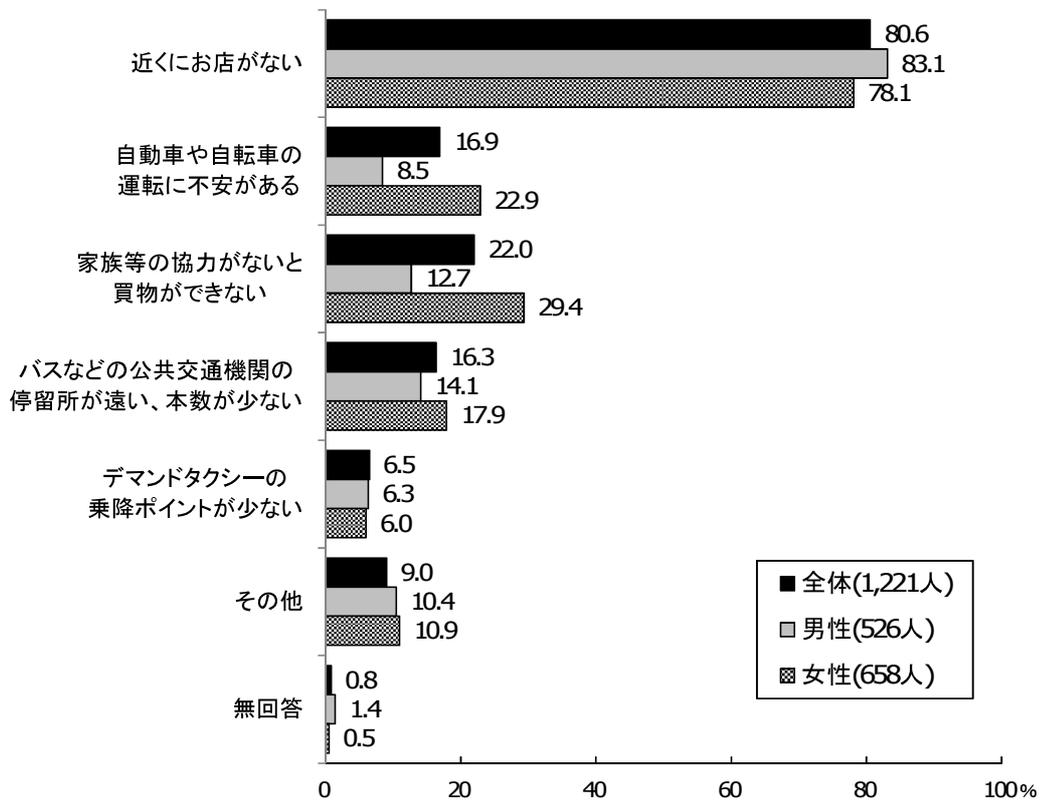
地区別でみると「不便を感じている」は大岡地区で60.0%と最も高くなっています。

7-3 買物で不便を感じる理由

◆「近くにお店がない」80.6%◆

(問27で「不便を感じている」とお答えの方におたずねします)
 問27-1 どのようなことで不便を感じていますか。あてはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

買物で不便を感じる理由（全体・性別）

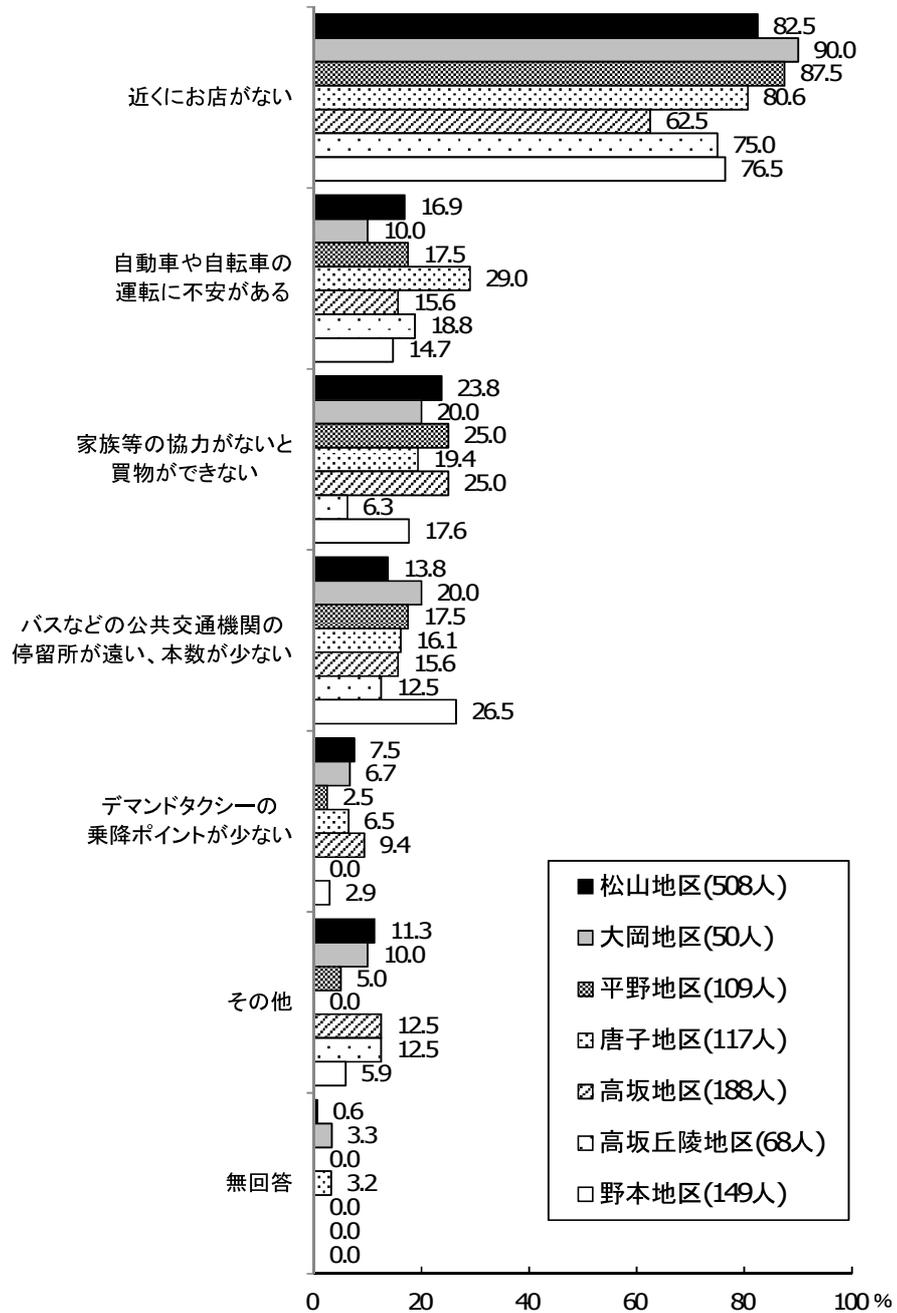


※「買物で不便を感じる理由」は新設の設問です。

全体では「近くにお店がない」が80.6%と群を抜いて高く、次いで「家族等の協力がないと買物ができない」(22.0%)、「自動車や自転車の運転に不安がある」(16.9%)となっています。

性別でみると「家族等の協力がないと買物ができない」で女性(29.4%)が男性(12.7%)を16.7ポイント上回り、「自動車や自転車の運転に不安がある」でも女性(22.9%)が男性(8.5%)を14.4ポイント上回っています。

買物で不便を感じる理由（地区別）



※「買物で不便を感じる理由」は新設の設問です。

地区別で見ると「近くにお店がない」は、大岡地区で90.0%と最も高く、他の地区でも高坂地区を除き7割以上となっています。

「自動車や自転車の運転に不安がある」は、唐子地区が29.0%と他の地区と比べ高くなっています。

「家族等の協力がないと買物ができない」は、ほとんどの地区で10%台後半から20%台半ばの範囲ですが、高坂丘陵地区のみ6.3%と低くなっています。

「その他」では、高坂地区、高坂丘陵地区がともに12.5%と最も高く、次いで松山地区が11.3%となっており、“スーパーマーケットが駅前がない”という記述が見受けられます。